

# 県営中山間地域総合整備事業 三豊南部地区

## 土地改良事業変更計画書（案）

### 農業用排水施設整備事業

（大河城用水地区）

（道手原用水地区）

（大池水路地区）

（中元用水地区）

（荒井用水地区）

（石野用水地区）

（一階用水地区）

（井手井用水地区）

（大久保谷用水地区）

香 川 県

# 目 次

地区概要表	1	第5章 主要工事計画	11
第1章 目的	5	第6章 付帯工事計画	13
第2章 地域及び地積	5	第7章 工事の着手及び完了予定期間	13
第1節 地 域	5	第8章 環境と調和への配慮	14
1. 農業集落状況	5	第9章 費用の総額及び内訳	28
第2節 地 積	6	第1節 費用の総額	28
1. 地 積	6	第2節 費用の内訳	28
2. 林野率及び農用地の傾斜度	6	第10章 効 用	29
第3章 現 況	6	第11章 費用の負担方法	32
第1節 一般気象	6	第12章 関連する事業	32
第2節 土地状況	6	第13章 施設の予定管理者及び予定管理方法	33
1. 地 形	6	第14章 現況・計画図面	34
2. 土 壌	6		
第3節 水利状況	7		
1. 用水系統	7		
2. 水利慣行	7		
3. 用水施設	7		
第4節 農業の状況	8		
1. 専兼別農家戸数	8		
2. 戸当たり平均農用地面積及び主要農作物	8		
3. 農家所得	8		
第5節 基盤整備の状況	8		
第6節 法令に基づく指定状況	8		
第7節 交通状況	9		
第4章 一般計画	10		
第1節 事業計画の要旨	10		
第2節 事業計画の概要	10		

中山間地域総合整備事業計画概要表

都道府県名		香川県		地区名		みとよなんぶ 三豊南部		所在地		みとよさいたちょう 三豊市財田町		農振計画		地域指定		整備計画		① 現況農用地 等面積		② 農用地区域 農用地等面積		②/①		
面積	区分		地目	水田	畑	樹園地	採草放牧地	耕作放棄地※1.2	小計	宅地等	山林原野	その他(宅地含)	合計	生産区域の割合※2	S45年10月	H26年3月	2984 ha	1,113 ha	37%					
	計画区域			456	578	-	-	-	1034	-	2,398	368	3,800	A+B=	都市計画	区域指定	S19年5月	線引き		年月日				
	事業計画区域	生産区域	現況	79.6	1.6	-	-	-	81.2	-	-	-	81	-ha	その他計画	振興山村	過疎	特農		その他				
			計画	79.6	1.6	-	-	-	A 81.2	-	-	-	81	A/(A+B)=		-	-	H5年9月		年月				
		保全管理区域※2	現況	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-%	事業名		事業量	単価	事業費	主要工事諸元			
計画	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	農業用排水(水路) 〃(頭首工)		3,144m	98	307,100	開水路 6路線、暗渠 1路線					
事業別面積	区分			水田 ha	畑 ha	樹園地 ha	採草放牧地 ha	計																
	(1) ほ場整備			-	-	-	-	-																
	(2) 農業用排水施設整備			72.2	2.0	-	-	74.2																
	(3) 農地防災			10.1	-	-	-	10.1																
	(4) 農業生活環境基盤			-	-	-	-	-																
	(5) 農業集落防災安全施設			-	-	-	-	-																
内訳			82.3	2.0	-	-	84.3																	
地域概要	人口、戸数		総人口(人)	農家人口(人)	総戸数(戸)	農家戸数(戸)	集落数	農家戸数の内訳																
			実数	3,606	3,326	1,301	553	専業(戸)	1種兼業(戸)	2種兼業(戸)														
			構成比	100	92	100	43	27.1	7.2	65.6														
	林野率	63%	傾斜度1/100以上※3	74%	平均傾斜度	1/39	耕地率※2	-%	耕作放棄率※2	-%														
	人口増減率	△22%	若年構成比	11%	老人構成比	37%	財政力指数	0.48	公債費比率	3.8%														
土地基盤整備状況		ほ場整備			農道整備																			
		整備済み		未整備	計	総延長	整備済	未整備																
		実数		354ha	81ha	435ha	156,779m	111,000m	45,779m															
		構成比		81	19	100	100	71	29															
農業地域類型		戸当たり平均農用地面積		主要作物			農家所得基準																	
		0.1ha/戸		水稲, きゅうり, たけのこ, ブロッコリー			農家	農業	農外															
		中間農業地域		0.1ha/戸			2,054千円	1,085千円	969千円															
費用負担等	事業名		負担区分		受益戸数	対象人口	事業主体	管理主体	管理方法※2															
			国	県	市町村	その他・受益者	戸	人																
		農業用排水施設		55	30	10	5	191	-	県	改良区	-												
		農地防災		55	32	11	2	52	-	県	改良区	-												
		農業集落排水集落防災安全		55	25	20	0	-	-	県	改良区	-												
		工事の着手時期及び完了予定時期		令和2年度～令和8年度 7ヶ年																				
効用	事業名		効果名	食料安定供給の確保に関する効果(千円)	農業の持続的発展に関する効果(千円)	農村の振興に関する効果(千円)	多面的機能の発揮に関する効果(千円)	費用便益比																
	農村集落基盤再編・整備事業		57,071	8,408	31,091	1,007	1.66																	
関連事業	事業名		工期	受益面積	総事業費	進捗率	本事業との関連																	
				ha	千円	%																		
法手続	事業名		公告年月日		申請年月日																			
	農村集落基盤再編・整備事業																							

地域活性化構想							
地域性の設定	<p>本地区財田町は町中央部を流れる財田川沿いに広がる、比較的まとまりのある水田地帯及び南部山間地域の谷間に点在する水田をはじめ、丘陵地や山間部には畑地及び果樹園が点在している。またこれら耕地との関わりのなかで発達してきた総数30ヶ所の農業集落はそれぞれが利水や伝承文化を通じ、有機的に連携し農業生産活動を通じて食料の安定供給はもとより、中山間地域特有のゆたかな自然環境や国土の保全、地下水の涵養などに大きく貢献してきたところである。</p> <p>また本地域は21世紀型農業を目指し、農業生産基盤整備のほ場整備には早くから積極的に取り組み、本地域は高いほ場整備水準を誇っている。しかしながら、農業従事者の高齢化、減少、女性農業従事者比率の増大、また農業後継者不足に加え、農畜産物の国際化の進展に伴う産地間競争の激化など農業、農村を取り巻く厳しい情勢のなかで、過疎化の進行による農業集落機能の低下や耕作放棄地の増加等により、農業農村のもつ多面的機能の著しい低下が懸念される場所である。</p> <p>このような状況から、地域の設定にあたっては町土の均衡ある発展と農業集落及び農地の分布、また旧財田町から発展してきた歴史的背景による行政区域の一体性、さらには営農の一体性などから旧財田町全体を設定する。</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>活</td> <td>キャッチフレーズ</td> <td><b>みのり豊か、しぜん豊か、ひとが豊か、三豊市農業</b></td> </tr> </table>	活	キャッチフレーズ	<b>みのり豊か、しぜん豊か、ひとが豊か、三豊市農業</b>			
活	キャッチフレーズ	<b>みのり豊か、しぜん豊か、ひとが豊か、三豊市農業</b>					
性の化	<p>「みのり豊か、しぜん豊か、ひとが豊か、三豊市農業」を実現するために、次のような三つの農村振興のテーマを設け各々の実現に向けた目標を設定する。</p>						
	<table border="1"> <tr> <td>1. 担い手育成・支援</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>認定農業者の育成</li> <li>新規就農者の育成・支援</li> <li>集落営農の推進</li> <li>女性や退職就農者の支援</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>2. 環境整備</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営管理能力向上への取り組み</li> <li>農業法人化の促進</li> <li>農業機械・施設の導入支援</li> <li>担い手のニーズに応じた生産基盤の整備</li> <li>農業水利施設の計画的な保全</li> <li>農地の流動化・利用集積</li> <li>耕作放棄地、遊休農地の発生抑制、利活用の推進</li> <li>環境保全型農業の推進</li> <li>地域ぐるみの鳥獣被害防止対策の推進</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>3. 農産物マーケティング戦略確立</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>産地強化と新たな特産品育成</li> <li>6次産業化・農商工連携の推進</li> <li>農産物直販・地産地消・市民の農業理解の推進</li> </ul> </td> </tr> </table>	1. 担い手育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定農業者の育成</li> <li>新規就農者の育成・支援</li> <li>集落営農の推進</li> <li>女性や退職就農者の支援</li> </ul>	2. 環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営管理能力向上への取り組み</li> <li>農業法人化の促進</li> <li>農業機械・施設の導入支援</li> <li>担い手のニーズに応じた生産基盤の整備</li> <li>農業水利施設の計画的な保全</li> <li>農地の流動化・利用集積</li> <li>耕作放棄地、遊休農地の発生抑制、利活用の推進</li> <li>環境保全型農業の推進</li> <li>地域ぐるみの鳥獣被害防止対策の推進</li> </ul>	3. 農産物マーケティング戦略確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>産地強化と新たな特産品育成</li> <li>6次産業化・農商工連携の推進</li> <li>農産物直販・地産地消・市民の農業理解の推進</li> </ul>
	1. 担い手育成・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定農業者の育成</li> <li>新規就農者の育成・支援</li> <li>集落営農の推進</li> <li>女性や退職就農者の支援</li> </ul>					
	2. 環境整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営管理能力向上への取り組み</li> <li>農業法人化の促進</li> <li>農業機械・施設の導入支援</li> <li>担い手のニーズに応じた生産基盤の整備</li> <li>農業水利施設の計画的な保全</li> <li>農地の流動化・利用集積</li> <li>耕作放棄地、遊休農地の発生抑制、利活用の推進</li> <li>環境保全型農業の推進</li> <li>地域ぐるみの鳥獣被害防止対策の推進</li> </ul>					
3. 農産物マーケティング戦略確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>産地強化と新たな特産品育成</li> <li>6次産業化・農商工連携の推進</li> <li>農産物直販・地産地消・市民の農業理解の推進</li> </ul>						
構							
基想							
本整	<p>1. 担い手育成・支援</p> <p>農業を職業として選択しうる魅力とやりがいのあるものにするために、他産業並みの所得・労働時間の実現を 目指す認定農業者に対し、担い手育成総合支援協議会と連携して総合的な支援を行うことで、効率的かつ安定的な農業経営を行う認定農業者等が本市の農業生産の相当部分を担う構造を目指します。</p>						
	<p>2. 環境整備</p> <p>農業水利施設の計画的な保全を図り計画的に推進し、農業生産コストの低減や農用地の利用集積を図ることを目的として、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理と農村環境の保全向上の取り組みに対して支援を行い、農業生産基盤の一層の充実に努める。</p>						
方備	<p>3. 農産物マーケティング戦略確立</p> <p>主要農産物について生産体制の強化を図るとともに、香川県農協三豊地区営農センターが推進する主要品目の作付拡大に向けた支援を行い、農業者が行う6次産業化への取り組みを積極的に支援する。</p>						
	構						
向							
	想						

土地利用目的		整備の基本方向					
土地状況に応じた整備の基本方向	生産性向上	地区を取り巻く環境や地域的制約等を踏まえた上で、農業の生産効率の向上を目指し、生産・産業の基盤である農業用排水施設及びため池などの整備・拡充を図る。					
	付加価値向上	本地区には、「たからだ米」などの質の良い農産物に対して定評がある。したがって、今後は、商工業や観光と連携させた「農産物のブランド化」を推進することが地域活性化にとって必要不可欠である。今後、農業者が行う6次産業化への取り組みを積極的に支援します					
	生活環境改善	快適性の向上を図るため集落内の排水路(集落排水)整備を推進する。					
		公共用地等創設					
	地域防災保全	ため池整備、排水路整備により、農地と集落の保全を図る。					
	資源利活用	本地区の農林業は、農林業従事者への農地集積、次代を担う人材の育成、および高齢化対応型の組織形成などにより、自然条件や地域特性を最大限活かした農業を推進する。また、交流促進施設の見直しを図り、農林業の作業体験を通じ豊かな地域資源を活用した都市との交流を推進する。					
	その他						
活性化の推進	三豊南部推進協議会(案)を中心に各種団体、行政と連携を図り、地域の現状と課題等各種情報の収集、提供等本事業の推進と管理運営を行い地域の活性化を推進する。						
関連事業の概要	事業名	事業主体	所管等	工期	事業種目	事業量	進捗率(%)
	香川用水事業	国	農林水産省	S43~S55	かんがい用水	用水路工 106km	100
	山村振興等農林漁業特別対策事業	財田町	農林水産省	H6~H10	農業振興 交流促進施設 生活環境整備	区画整理 4.6ha 農道 930m 集落道 300m 促進施設 1棟	100
	県営ほ場整備事業	香川県	農林水産省	S60~H6	農業生産基盤整備	区画整理 67.3ha	100
	県営ため池等整備事業	香川県	農林水産省	H5~H22	防災保全	ため池改修 9箇所	100
	県営中山間地域総合整備事業	香川県	農林水産省	H12~H18	農業生産基盤整備 農業生活環境基盤整備 防災保全	用排水路工 10651m 農道 808m ため池 12箇所	100
	国営総合農地防災事業	国	農林水産省	H14~H17	防災保全	ため池 3箇所	100

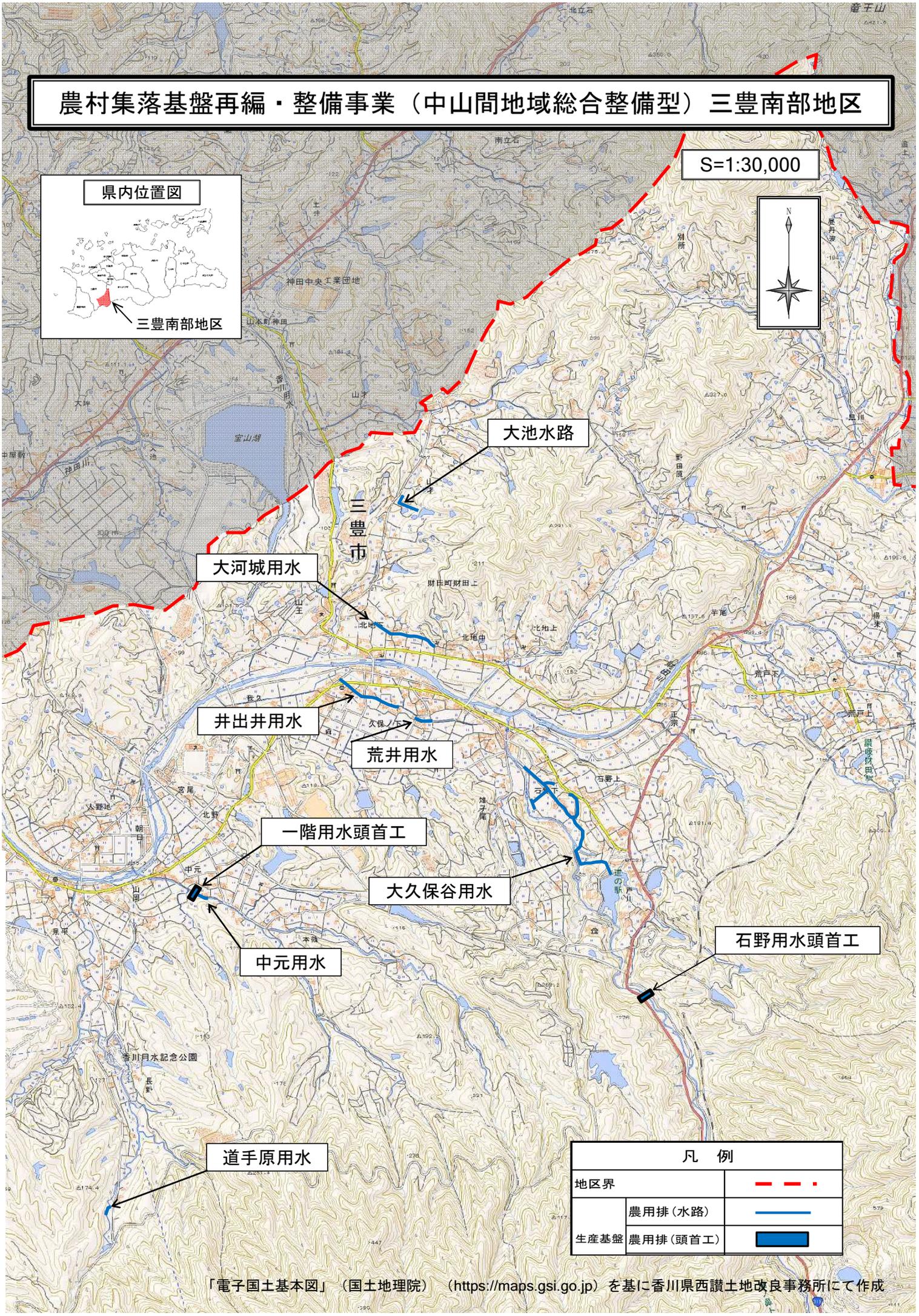
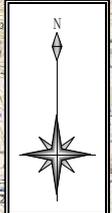
# 農村集落基盤再編・整備事業（中山間地域総合整備型）三豊南部地区

S=1:30,000

県内位置図



三豊南部地区



凡例	
地区界	---
農用排(水路)	—
生産基盤 農用排(頭首工)	■

## 第1章 目的

本地区は、これまで水稻を基幹に野菜、果樹などを組み合わせた複合経営を中心に生産性の高い農業を展開してきたが、近年、農業従事者の高齢化や減少、兼業化の進行及び農産物価格の低迷などにより農業生産は伸び悩むなど、農業を取り巻く情勢は厳しさを増している。こうした情勢が今後も進行すると予想される状況下において地元住民からの強い要望を受け、本地区を担う若者が希望を持って就農できる生産基盤の整備を進める。

## 第2章 地域及び地積

### 第1節 地域

香川県

みとよしきいたちょう  
三豊市財田町

#### 1. 農業集落状況

集落名	集落形態				戸数			人口				備考
	散在	散居	集居	密居	総戸数	農家戸数	農家率	総人口	農家人口	農業就業人口	農業就業人口比率	
昼丹波			○		23	13	0.57	83	77	18	0.23	
別所			○		32	22	0.69	95	127	31	0.24	
野田原			○		58	19	0.33	182	134	23	0.17	
黒川			○		64	11	0.17	143	109	10	0.09	
芋尾				○	24	3	0.13	59	69	0	0.00	
帰来			○		12	7	0.58	42	51	0	0.00	
荒戸上				○	30	9	0.30	64	84	6	0.07	
荒戸下				○	32	19	0.59	74	97	21	0.22	
正宗				○	36	17	0.47	95	86	11	0.13	
北地上				○	66	38	0.58	210	229	41	0.18	
北地下				○	51	22	0.43	152	105	23	0.22	
山才				○	24	12	0.50	62	71	14	0.20	
山王			○		9	22	2.44	141	138	24	0.17	
石野上				○	39	14	0.36	81	73	12	0.16	
戸川				○	32	11	0.34	73	70	14	0.20	
石野下				○	33	14	0.42	113	86	15	0.17	
雉子尾				○	75	32	0.43	190	182	31	0.17	
久保ノ下				○	68	20	0.29	182	121	20	0.17	
森				○	71	20	0.28	183	120	29	0.24	
我久				○	62	15	0.24	127	85	12	0.14	
北野				○	21	12	0.57	54	73	8	0.11	
中元				○	39	21	0.54	131	97	23	0.24	
本條				○	53	19	0.36	124	149	19	0.13	
山岡				○	18	12	0.67	52	71	11	0.15	
長野				○	46	27	0.59	131	143	30	0.21	
泉平				○	42	15	0.36	117	95	16	0.17	
林明				○	42	15	0.36	111	71	14	0.20	
入樋				○	76	35	0.46	205	199	49	0.25	
吉田				○	45	19	0.42	112	104	2	0.02	
大野地				○	78	38	0.49	218	210	35	0.17	
計	集落総数30				1301	553	0.43	3606	3326	562	0.17	

第2節 地 積

1. 地 積

地 域	面 積 (h a)								備考
	水 田	管理畑	樹園地	牧草地	耕地計	林 野	その他	合 計	
事業地域	(72.7) 72.2	(1.4) 2.0	—	—	(74.1) 74.2	—	—	(74.1) 74.2	
(財田町)	(456)	(578)	(—)	(—)	(1,034)	(2,398)	(368)	(3,800)	

2. 林野率及び農用地の傾斜度 (全体)

林野率	全体面積	3,800 ha	林野面積	2,398 ha	同左比率	63.1 %
傾斜率	全 体 農 用 地 積	1,034 ha	傾斜1/100以上農用地面積	980 ha	同左比率	94 %
平均傾斜度	1/14					

第3章 現 況

第1節 一般気象

観測所名	高松气象台	かんがい期 6月1日～9月 31日	非かんがい期 10月1日～5月 31日	計又は平均	備考
観測期間	s56～H22年度				
平均気温		25.6℃	11.6℃	16.3℃	
降水量	平均	528.1mm	554.3mm	1082.4mm/年	
	基準年	S56～H22	S56～H22		
降水日数	平均	36日	62日	98日	
	基準年	S56～H22	S56～H22		
積雪期間		—	—	—	
無霜期間		4月2日～11月 23日		236日	
最多風向		S・W	W	W・S・W	

第2節 土地状況

1. 地形

地目	田				畑・その他				受益地標高(m)		
	1/300 以下	1/300 ～ 1/100	1/100 以上	計	8° 未満	8° ～ 15°	15° 以上	計	地目	最高	最低
面積 (ha)	0	54	402	456	35	248	295	578	水田	262	37
比率 (%)	0	12	88	100	6	43	51	100	畑	364	48

2. 土壌

土壌群名	項目 土壌統群名	土壌統区分一覧表										備考	
		土壌断面							堆積様式	母材	面積 (ha)		
		色	腐植	歴層	酸化沈殿物	土性							
						表土一層	下層土二層	三層					
清部統	中粗粒灰色低地土灰色系	茶灰色	表層含む	あり	あり	中粒質	中粒質	中粒質	なし	沖積層	花崗土	1034	水田、畑

第3節 水利状況

1. 用水系統 別図（現況・計画図面）の通り

2. 水利慣行 特記事項なし

3. 用水施設

(イ) 取水方法一覧

単位：(ha)

施設名	かんがい面積				備考
	500ha以上	500ha～100ha	100ha未満	計	
井堰、自然流入	—	—	(65.1) 65.2	(65.1) 65.2	
ため池	—	—	(9.0) 9.0	(9.0) 9.0	
揚水機	—	—	—	—	
その他	—	—	—	—	
計	—	—	(74.1) 74.2	(74.1) 74.2	

(ロ) 改修を要する施設一覧表

施設名	項目	箇所数	受益面積	構造	規模	新設または更新年月日	改修を必要とする理由	備考
用水路、井堰	箇所	9	ha 74.1	現場打ち コンクリート水路	(800×300) (400×350)	800×270 300×240	—	老朽化が著しく配水ロスにより、用水不足になっている。
				ソケット式チューブ	( ) ( ) (1000×500)	800×600 700×700 600×900	—	老朽化が著しく配水ロスにより、用水不足になっている。
				自由勾配側溝	( )	800×900	—	老朽化が著しく配水ロスにより、用水不足になっている。
				VU	(φ125)	φ150	—	老朽化が著しく配水ロスにより、用水不足になっている。
				頭首工	(B13) (B10)	B14m B11m	—	老朽化が著しく取水ロスにより、用水不足になっている。

(3) 用水に関する被害状況

(イ) 用水不足による被害状況

系統名	かんがい面積	現況必要水量	不足水量				平均減産量	平均維持管理費	備考
			かんがい期最大不足水量		かんがい期総不足水量				
			平均	基準年	平均	基準年			
財田	ha (74.1) 74.2	—	千m <sup>3</sup>	千m <sup>3</sup>	千m <sup>3</sup>	千m <sup>3</sup>	kg	千円	
			—	—	—	—	—	—	

第4節 農業の状況

1. 専兼別農家戸数

地 域	専 兼 別 農 家 戸 数 (戸)					備 考
	専 業	一 種 兼 業	二 種 兼 業	農 家 戸 数	中 核 農 家	
事業実施 地 域	( 27.1 )% 150	( 7.2 )% 40	( 65.6 )% 363	553	( 44.0 )% 182	
三豊市	( 29.6 )% 881	( 6.9 )% 206	( 63.4 )% 1885	2,972	( 42.0 )% 1,321	

2. 戸当たり平均農用地面積及び主要農作物

平均耕地面積	主 要 農 作 物								
( 104 )a 104 a	水稲	ブロッコリー	きゅうり	いちご					

3. 農家所得

地 域	平均農家所得			備 考
	農業所得	農外所得	農家所得	
事業実施地域	( 52.8 )% 千円 1,085	( 47.2 )% 千円 969	千円 2,054	

第5節 基盤整備の状況

土地基盤の整備状況			環境基盤の整備状況			
ほ場整備	農業用排水路	農 道	集落道路	営農飲雑用水	集落排水	し尿処理
( 3.8 )% 354 ha	( 26 )% 138 km	( 41 )% 111 km	( 18 )% 48 km	( - )% -	( - )% -	( 9.6 )% 1,261 人
施 設 の 整 備 状 況						

第6節 法令に基づく指定状況

法 令 名	指 定 年 月 日	備 考
農業振興地域整備に関する法律	S45年10月27日	農業地域振興地域指定
特定農山村法	H 5年 9月29日	特定農山村地域指定
野菜指定団地	S41年 S45年	たまねぎ きゅうり
果樹広域濃密生産団地	S45年 S49年	みかん、柿 ぶどう、桃
肉用牛生産近代化計画	S59年	

## 第7節 交通状況

本地区の道路交通は国道32号、県道財田上高瀬線及び県道財田観音寺線等により他地域に接続し、これらに繋がる県道及び主要な町道によって道路網が形成され、本地区における重要な交通路となっている。この国道32号は近隣町及び徳島県へのアクセスのための重要幹線であり、経済、生活、観光などの基軸となる基幹道路である。

第4章 一般計画

第1節 事業計画の要旨

農業水利施設の計画的な保全を図り計画的に推進し、農業生産コストの低減や農用地の利用集積を図ることを目的として、地域共同による農地・農業用水等の資源の保全管理に対して支援を行い、農業生産基盤の一層の充実に努める。

第2節 事業計画の概要

系 統 名	位 置	受 益 面 積	水 源			計 画 用 水 量 (平 均) 最 大	主 要 施 設 の 諸 元	備 考
			種 類	渴 水 量	可 能 取 水 量			
大河城用水		(〃) ha 9.5			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.087	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.087	( 〃 ) ソケット式フリューム B800*H600	
道手原用水		(〃) ha 4.0			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.065	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.065	( 〃 B800*H270 ) 現場打コンクリート B800*H300	
大池水路		(〃) ha 3.0			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.025	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.025	( 〃 ) ソケット式フリューム B700*H700	
中元用水		(〃) ha 1.0			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.016	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.016	(現場打コンクリート B400*H350) U型側溝 B300*H240	
荒井用水		(〃) ha 12.7			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.086	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.086	( 〃 ) 自由勾配側溝 B800*H900	
石野用水頭首工		(〃) ha 22.4			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.152	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.152	( 〃 ) 現場打コンクリート 頭首工	
一階用水頭首工		(〃) ha 2.8			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.046	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.046	( 〃 ) 現場打コンクリート 頭首工	
井手井用水		(〃) ha 12.8			(〃) m <sup>3</sup> /s 0.087	(〃) m <sup>3</sup> /s 0.087	( 〃 B1000*H500 ) ソケット式フリューム B600*H900	
大久保谷用水		(5.9) ha 6.0			(0.054) m <sup>3</sup> /s 0.037	(0.054) m <sup>3</sup> /s 0.037	( 〃 φ125 ) 硬質塩化ビニル管 φ150	

第5章 主要工事計画

番号	系統名	現況				用水の状況等	受益		水源	計画用水量	事業費 (単位当単価)	主要施設		備考
		項目	計画路線	接続			区分	面積等				事業量	規模・構造	
				上流	下流									
A-1	大河城用水	区分	開水路	開水路	開水路	本水路は、財田川を水源に、大河城地区の水田をかんがいする用水路である。水路はコンクリートで築造されているが老朽化が著しく管理に苦慮している状況である。	水田	(〃) 9.5 ha	財田川	0.087	千円 (62,000) 80,700 (( 103 )) ( 180 )	(600) m 449	ソケット式 フリューム (〃) B800*H600	
		整備状況	現場打 コンクリート	B500 H600	B500 H500		畑	(〃) 0.0 ha						
							樹園地	(〃) 0.0 ha						
							計	(〃) 9.5 ha						
							戸数	(〃) 26 戸						
A-2	道手原用水	区分	開水路	頭首工	開水路	本水路は、長野川を水源に、道手原地区の水田をかんがいする用水路である。水路はコンクリートで築造されているが老朽化が著しく管理に苦慮している状況である。	水田	(〃) 4.0 ha	長野川	0.065	千円 (31,000) 29,500 (( 155 )) ( 203 )	(200) m 145	現場打コンクリート水路 (B800*H300) B800*H270	
		整備状況	現場打 コンクリート	B800 H300	既製品 300*300		畑	(〃) 0.0 ha						
							樹園地	(〃) 0.0 ha						
							計	(〃) 4.0 ha						
							戸数	(〃) 10 戸						
A-3	大池水路	区分	開水路	ため池	開水路	本水路は、大池、西池を水源に、下流農地をかんがいする用排水路である。水路断面は狭小で一部土水路であることからロスが大きく用水確保に苦慮している状況である。	水田	(〃) 3.0 ha	大池 西池	0.025	千円 (30,000) 25,800 (( 130 )) ( 137 )	(230) m 188	ソケット式 フリューム (〃) B700*H700	
		整備状況	石積水路	B600 H300	B400 H400		畑	(〃) 0.0 ha						
							樹園地	(〃) 0.0 ha						
							計	(〃) 3.0 ha						
							戸数	(〃) 13 戸						
A-4	中元用水	区分	開水路	なし	開水路	本水路は、本條川を水源に、中元地区の水田をかんがいする用水路である。水路はコンクリートで築造されているが老朽化が著しく管理に苦慮している状況である。	水田	(〃) 1.0 ha	本條川	0.016	千円 (11,000) 7,300 (( 110 )) ( 95 )	(100) m 77	(現場打コンクリート水路) (B400*H350) U型側溝 B400*H270	
		整備状況	現場打 コンクリート	河川	HP φ 400		畑	(〃) 0.0 ha						
							樹園地	(〃) 0.0 ha						
							計	(〃) 1.0 ha						
							戸数	(〃) 4 戸						
A-5	荒井用水	区分	開水路	暗渠	開水路	本水路は、財田川を水源に、荒井地区の水田をかんがいする用水路である。水路はコンクリートで築造されているが老朽化が著しく管理に苦慮している状況である。	水田	(〃) 12.7 ha	財田川	0.086	千円 (37,000) 36,000 (( 247 )) ( 367 )	(150) m 98	自由勾配側溝 (〃) B800*H900	
		整備状況	現場打 コンクリート	B600 H600	B600 H600		畑	(〃) 0.0 ha						
							樹園地	(〃) 0.0 ha						
							計	(〃) 12.7 ha						
							戸数	(〃) 24 戸						

番号	系統名	現況				用水の状況等	受益		水源	計画用水量	事業費 (単位当単価)	主要施設		備考
		項目	計画路線	接続			区分	面積等				事業量	規模・構造	
				上流	下流									
A-6	石野用水 頭首工	区分	開水路	なし	開水路	本水路は、溪道川を水源に、石野地区の水田をかんがいする用水路の頭首工である。石積みにより築造されているが老朽化が著しく管理に苦慮している状況である。	水田	(〃) 21.0 ha	溪道川	m <sup>3</sup> /s 0.152	千円 (31,000) 23,700 (( 2,385 )) ( 1,693 )	(13) m 14	(〃) 現場打コンクリート 頭首工	
				整備状況	素掘り コンクリート		河川	既製品 600*600						畑
		樹園地	(〃) 0.0 ha	計	(〃) 22.4 ha									
		戸数	(〃) 44 戸											
A-7	一階用水 頭首工	区分	開水路	なし	暗渠	本水路は、本條川を水源に、一階地区の水田をかんがいする用水路の頭首工である。老朽化により破損し現在は板材等で仮設置しているため管理に苦慮している状況である。	水田	(〃) 2.6 ha	本條川	m <sup>3</sup> /s 0.046	千円 (24,000) 12,700 (( 2,400 )) ( 1,155 )	(10) m 11	(〃) 現場打コンクリート 頭首工	
				整備状況	現場打 コンクリート		河川	HP φ 400						畑
		樹園地	(〃) 0.0 ha	計	(〃) 2.8 ha									
		戸数	(〃) 19 戸											
A-8	井手井用水	区分	開水路	開水路	開水路	本水路は、財田川を水源に、井出井地区の水田をかんがいする用水路である。水路は石積とコンクリートで築造されているが老朽化が著しく管理に苦慮している状況である。	水田	(〃) 12.8 ha	財田川	m <sup>3</sup> /s 0.087	千円 (46,000) 37,800 (( 100 )) ( 103 )	(460) m 367	ソケット式 フリューム (B1000*H500) B600*H900	
				整備状況	現場打 コンクリート		B1000 H600	B400 H400						畑
		樹園地	(〃) 0.0 ha	計	(〃) 12.8 ha									
		戸数	(〃) 38 戸											
A-9	大久保谷用水	区分	開水路	ため池	河川	本水路は、戸川ダムを水源に、大久保地区の水田をかんがいする用水路である。水路は石積とコンクリートで築造されているが老朽化が著しく管理に苦慮している状況である。	水田	(5.9) 5.6 ha	財田川	m <sup>3</sup> /s 0.054	千円 (70,000) 90,000 (( 34 )) ( 49 )	(2,050) m 1,820	(VP φ 125) VP φ 150	
				整備状況	既製品 BF600 ~300		取水施設 ~BF600	B400 H400						畑
		樹園地	(〃) 0.0 ha	計	(5.9) 6.0 ha									
		戸数	(12) 13 戸											
計						水田	(72.5) 72.2 ha				(342,000) 343,500 (( 90 )) ( 108 )	(3,813) m 3,169		
						畑	(1.6) 2.0 ha							
						樹園地	(〃) 0.0 ha							
						計	(74.1) 74.2 ha							
						戸数	(190) 191 戸							

## 第6章 付帯工事計画

当該事項なし

## 第7章 工事の着手及び完了予定期間

工 事 の 着 手	( 令和 令和	2 年 2 年	4 月 4 月	日 日	) ( (5ヶ年) (7ヶ年)
完 了 予 定	( 令和 令和	7 年 9 年	3 月 3 月	日 日	)

第9章 費用の総額及び内訳

第1節 費用の総額

(342,000)

総額 343,500 千円 (中山間地域総合整備事業三豊南部の総事業費の内、農業用排水施設整備事業の総額)

第2節 費用の内訳

単位：円

事業区分	事業種類	地区名	事業量	事業費	事業費内訳			
					工事費	測量試験費	用地費	補償費
農業生産基盤整備事業	農業用排水施設整備事業	大河城用水	(600) m 449	(62,000,000) 80,700,000	(53,000,000) 68,731,000	(6,000,000) 10,652,000	(0) 0	(3,000,000) 1,317,000
		道手原用水	(200) m 145	(31,000,000) 29,500,000	(22,000,000) 24,000,000	(6,000,000) 4,311,000	(0) 50,000	(3,000,000) 1,139,000
		大池水路	(230) m 188	(30,000,000) 25,800,000	(20,000,000) 22,089,000	(7,000,000) 3,409,000	(0) 84,000	(3,000,000) 218,000
		中元用水	(100) m 77	(11,000,000) 7,300,000	(8,000,000) 4,547,000	(2,000,000) 2,679,000	(0) 0	(1,000,000) 74,000
		荒井用水	(150) m 98	(37,000,000) 36,000,000	(25,000,000) 24,081,000	(9,000,000) 6,961,000	(0) 0	(3,000,000) 4,958,000
		石野用水頭首工	(13) m 14	(31,000,000) 23,700,000	(21,000,000) 19,495,000	(7,000,000) 4,114,000	(0) 25,000	(3,000,000) 66,000
		一階用水頭首工	(10) m 11	(24,000,000) 12,700,000	(15,000,000) 8,103,000	(7,000,000) 4,500,000	(0) 0	(2,000,000) 97,000
		井手井用水	(460) m 367	(46,000,000) 37,800,000	(33,000,000) 28,652,000	(10,000,000) 9,040,000	(0) 0	(3,000,000) 108,000
		大久保谷用水	(2,050) m 1,820	(70,000,000) 90,000,000	(62,000,000) 83,124,000	(5,000,000) 6,776,000	(0) 0	(3,000,000) 100,000
		計	(3,813) m 3,169	(342,000,000) 343,500,000	(259,000,000) 282,822,000	(59,000,000) 52,442,000	(0) 159,000	(24,000,000) 8,077,000

第10章 効 用

農業用排水施設整備

受 益 面 積	作物生産効果	営農経費節減効果	維持管理費節減効果	そ の 他 効 果	効果額（便益額） 計	総便益額 （現在価値化）	総事業費 （現在価値化）	投 資 効 率	備 考
ha	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
(74.1)	(61,925)	(▲ 3,782)	(▲ 1,079)	(5,742)	(62,806)	(1,330,583)	(875,835)	(1.51)	
74.2	69,816	▲ 3,982	▲ 1,137	12,342	77,039	1,977,879	1,241,603	1.59	

(単位：千円)

投資効率及び所得償還率		農業用排水施設整備		大河城用水		道手原用水		大池水路		中元用水		荒井用水	
総事業費(現在価値化)	③=①+②	(875,835)	1,241,603	(256,383)	368,962	(30,256)	33,942	(23,354)	27,644	(15,411)	16,875	(107,244)	152,779
当該事業費	①	(276,922)	314,908	(50,714)	74,481	(24,175)	24,898	(23,354)	26,724	(8,629)	6,667	(29,415)	26,881
その他費用	②	(598,913)	926,695	(205,669)	294,481	(6,081)	9,044	(0)	920	(6,782)	10,208	(77,829)	125,898
年償還額	④	(1,157)	1,214	(196)	276	(105)	100	(102)	97	(37)	25	(126)	125
うち機能向上分	④'	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年総効果(便益)額	⑤	(62,806)	77,099	(17,483)	26,145	(2,778)	2,968	(1,756)	2,029	(937)	1,185	(7,961)	8,900
現況年総農業所得額	⑥	(29,075)	36,176	(9,641)	12,042	(872)	1,085	(1,009)	1,265	(211)	264	(2,988)	3,728
年増加農業所得額	⑦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
総便益額(現在価値化)	⑧	(1,330,583)	1,977,879	(370,389)	669,359	(58,850)	73,181	(37,196)	51,982	(19,855)	30,344	(168,660)	227,852
総費用総便益比	⑨=⑧÷③	(1.51)	1.59	(1.44)	1.81	(1.94)	2.15	(1.59)	1.88	(1.28)	1.79	(1.57)	1.49
総所得償還率	⑩=④÷⑥	(4.0%)	3.4%	(2.0%)	2.3%	(12.0%)	9.2%	(10.1%)	7.7%	(17.5%)	9.5%	(4.2%)	3.4%
増加所得償還率	⑪=④'÷⑦	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
年効果額及び年増加所得額の内訳		年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	(61,925)		(18,697)		(2,622)	(0)	(1,745)	(0)	(876)	(0)	(7,616)	(0)
	品質向上効果	69,816		22,998		2,683	0	1,900	0	1,093	0	8,092	0
	営農経費節減効果	(▲3,782)		(▲1,466)		(▲132)	(0)	(▲154)	(0)	(▲32)	(0)	(▲418)	(0)
		▲3,982		▲1,544		▲139	0	▲162	0	▲34	0	▲440	0
	維持管理費節減効果	(▲1,079)	(0)	(▲74)	(0)	(▲41)	(0)	(▲54)	(0)	(▲17)	(0)	(▲193)	(0)
		▲1,137		▲78	0	▲43	0	▲56	0	▲17	0	▲204	0
	営農に係る走行経費節減効果												
	小計	(57,064)	(0)	(17,157)	(0)	(2,449)	(0)	(1,537)	(0)	(827)	(0)	(7,005)	(0)
		64,697	0	21,376	0	2,501	0	1,682	0	1,042	0	7,448	0
農業の持続的発展に関する効果	耕作放棄地防止効果												
	災害防止効果(農業)												
	農業労働環境改善効果												
	小計												
農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般資産)												
	地域用水効果												
	一般交通等経費節減効果												
	地籍確定効果												
	国土造成効果												
	非農用地等創設効果												
	生活環境改善効果												
※地域経済への波及効果													
	小計												
多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果(公共資産)												
	水源かん養効果												
	景観・環境保全効果												
	都市・農村交流促進効果												
	小計												
その他の効果	国産農産物安定供給効果	(5,742)		(326)		(329)		(219)		(110)		(956)	
		12,342		4,769		467		347		143		1,452	
	小計	(5,742)		(326)		(329)		(219)		(110)		(956)	
		12,342		4,769		467		347		143		1,452	
	計	(62,806)	(0)	(17,483)	(0)	(2,778)	(0)	(1,756)	(0)	(937)	(0)	(7,961)	(0)
		77,039	0	26,145	0	2,968	0	2,029	0	1,185	0	8,900	0

(単位：千円)

投資効率及び所得償還率		石野用水頭首工		一階用水頭首工		井手井用水		大久保谷用水	
総事業費(現在価値化)	③=①+②	(129,437)	214,712	(24,885)	41,454	(105,821)	146,329	(183,044)	238,906
当該事業費	①	(24,209)	27,963	(19,073)	11,837	(39,825)	38,782	(57,528)	76,675
その他費用	②	(105,228)	186,749	(5,812)	29,617	(65,996)	107,547	(125,516)	162,231
年償還額	④	(105)	80	(81)	43	(167)	129	(238)	339
うち機能向上分	④'	-	-	-	-	-	-	-	-
年総効果(便益)額	⑤	(9,936)	13,396	(2,256)	2,685	(8,010)	8,969	(11,689)	10,822
現況年総農業所得額	⑥	(8,611)	10,700	(1,210)	1,422	(3,008)	3,758	(1,525)	1,912
年増加農業所得額	⑦	-	-	-	-	-	-	-	-
総便益額(現在価値化)	⑧	(210,500)	342,958	(47,795)	67,201	(169,700)	229,619	(247,638)	285,383
総費用総便益比	⑨=⑧÷③	(1.62)	1.59	(1.92)	1.62	(1.60)	1.56	(1.35)	1.19
総所得償還率	⑩=④÷⑥	(1.2%)	0.7%	(6.7%)	3.0%	(5.6%)	3.4%	(15.6%)	17.7%
増加所得償還率	⑪=④'÷⑦	-	-	-	-	-	-	-	-
年効果額及び年増加所得額の内訳		年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額	年効果額	年増加所得額
食料の安定供給の確保に関する効果	作物生産効果	(9,808)		(2,173)	(0)	(7,664)	(0)	(10,724)	(0)
	品質向上効果	(0)		(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	営農経費節減効果	(▲868)		(▲111)	(0)	(▲422)	(0)	(▲179)	(0)
	維持管理費節減効果	▲914		▲117	0	▲444	0	▲188	0
	営農に係る走行経費節減効果	(▲235)	(0)	(▲78)	(0)	(▲194)	(0)	(▲193)	(0)
		▲248	0	▲83	0	▲204	0	▲204	0
	小計	(8,705)	(0)	(1,984)	(0)	(7,048)	(0)	(10,352)	(0)
		11,060	0	2,277	0	7,504	0	9,807	0
農業の持続的発展に関する効果	耕作放棄地防止効果								
	災害防止効果(農業)								
	農業労働環境改善効果								
	小計								
農村の振興に関する効果	災害防止効果(一般資産)								
	地域用水効果								
	一般交通等経費節減効果								
	地籍確定効果								
	国土造成効果								
	非農用地等創設効果								
	生活環境改善効果								
	※地域経済への波及効果								
小計									
多面的機能の発揮に関する効果	災害防止効果(公共資産)								
	水源かん養効果								
	景観・環境保全効果								
	都市・農村交流促進効果								
小計									
その他の効果	国産農産物安定供給効果	(1,231)		(272)		(962)		(1,337)	
		2,336		348		1,465		1,015	
	小計	(1,231)		(272)		(962)		(1,337)	
		2,336		348		1,465		1,015	
計		(9,936)	(0)	(2,256)	(0)	(8,010)	(0)	(11,689)	(0)
		13,396	0	2,625	0	8,969	0	10,822	0

第11章 費用の負担方法

地 区 名	事業費 (千円)	負 担 区 分 (%)				負 担 額 (千円)				備 考
		国	県	町	その他	国	県	町	その他	
	(62,000)					(34,100)	(18,600)	(6,200)	(3,100)	
大 河 城 用 水	80,700	55	30	10	5	44,385	24,210	8,070	4,035	
	(31,000)					(17,050)	(9,300)	(3,100)	(1,550)	
道 手 原 用 水	29,500	55	30	10	5	16,225	8,850	2,950	1,475	
	(30,000)					(16,500)	(9,000)	(3,000)	(1,500)	
大 池 水 路	25,800	55	30	10	5	14,190	7,740	2,580	1,290	
	(11,000)					(6,050)	(3,300)	(1,100)	(550)	
中 元 用 水	7,300	55	30	10	5	4,015	2,190	730	365	
	(37,000)					(20,350)	(11,100)	(3,700)	(1,850)	
荒 井 用 水	36,000	55	30	10	5	19,800	10,800	3,600	1,800	
	(31,000)					(17,050)	(9,300)	(3,100)	(1,550)	
石 野 用 水 頭 首 工	23,700	55	30	10	5	13,035	7,110	2,370	1,185	
	(24,000)					(13,200)	(7,200)	(2,400)	(1,200)	
一 階 用 水 頭 首 工	12,700	55	30	10	5	6,985	3,810	1,270	635	
	(46,000)					(25,300)	(13,800)	(4,600)	(2,300)	
井 手 井 用 水	37,800	55	30	10	5	20,790	11,340	3,780	1,890	
	(70,000)					(38,500)	(21,000)	(7,000)	(3,500)	
大 久 保 谷 用 水	90,000	55	30	10	5	49,500	27,000	9,000	4,500	
	(342,000)					(327,525)	(178,650)	(59,550)	(29,775)	
	343,500					188,925	103,050	34,350	17,175	

第12章 関連する事業

該 当 な し

第13章 施設の予定管理者及び予定管理方法

事業区分	事業種類	施設名	予定管理者	予定管理方法	備考
農業生産 基盤整備	農業用排水施設整備	大河城用水 道手原用水 路大池水 路中元用水 水荒井用水 石野用水 頭首工 一階用水 頭首工 井手井用水 水大久保谷用水	三豊市財田町土地改良区	直接管理	

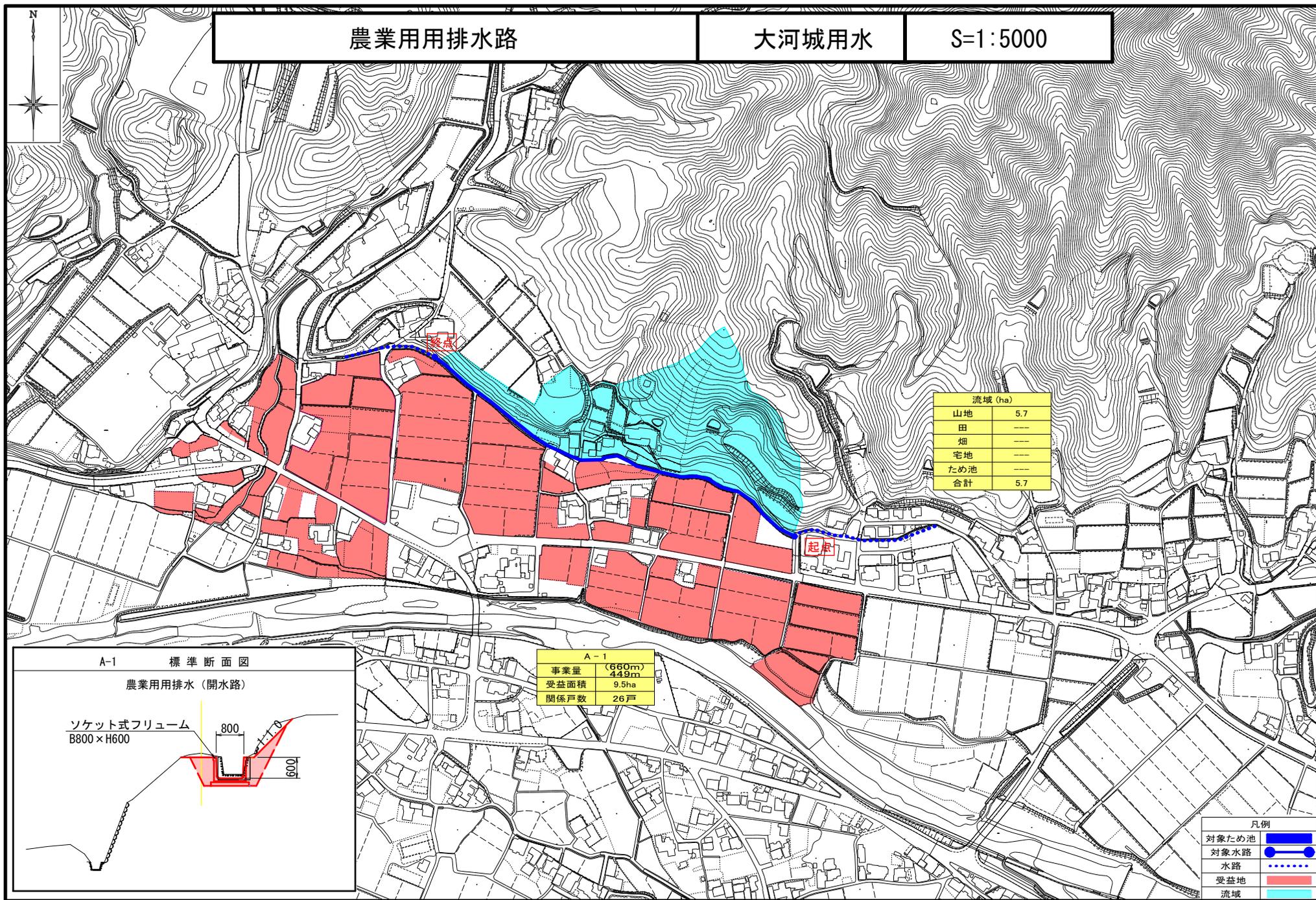
第14章 現況・計画図面

別紙のとおり

農業用排水路

大河城用水

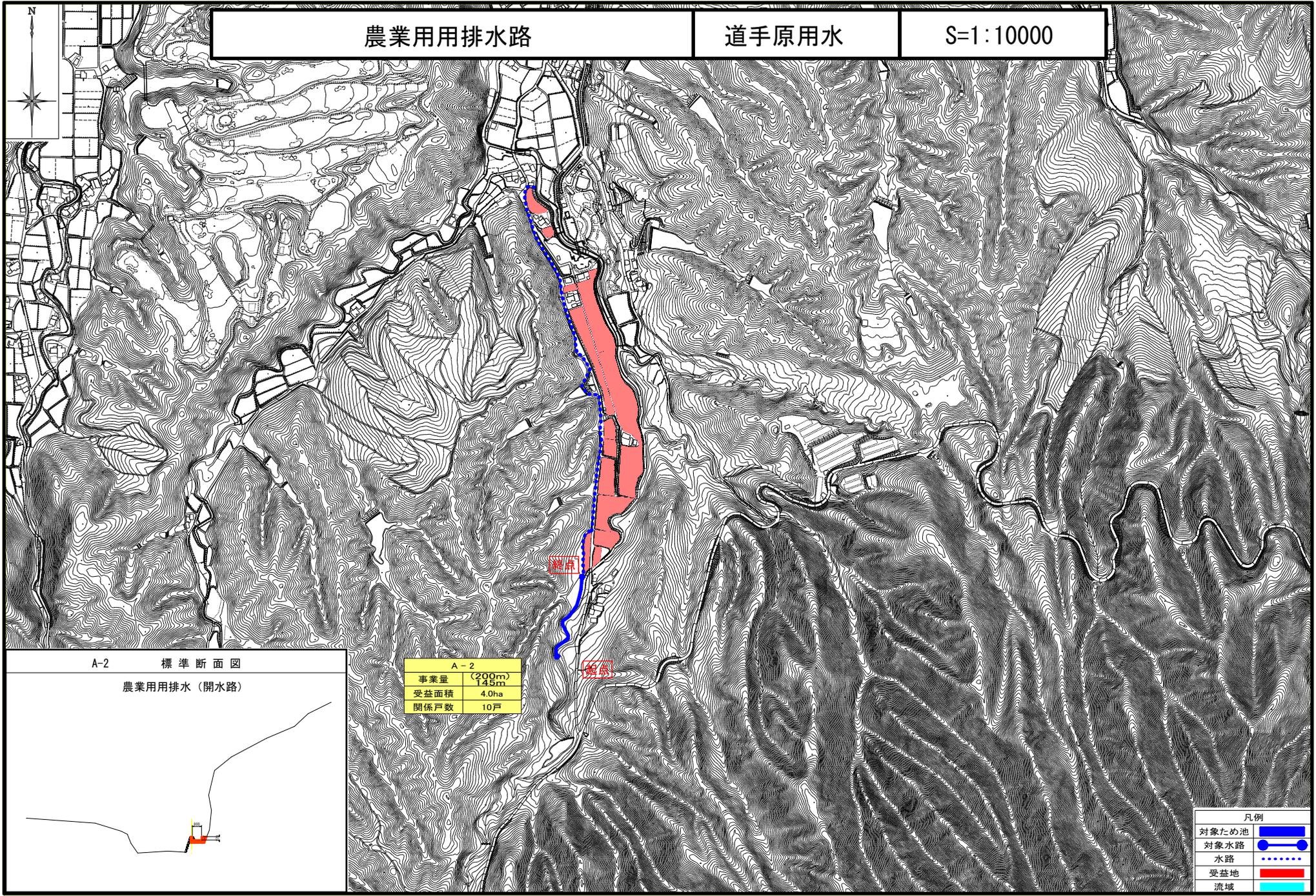
S=1:5000



農業用排水路

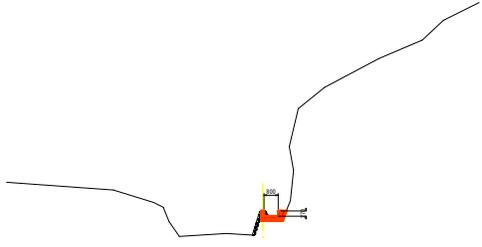
道手原用水

S=1:10000



A-2 標準断面図

農業用排水（開水路）



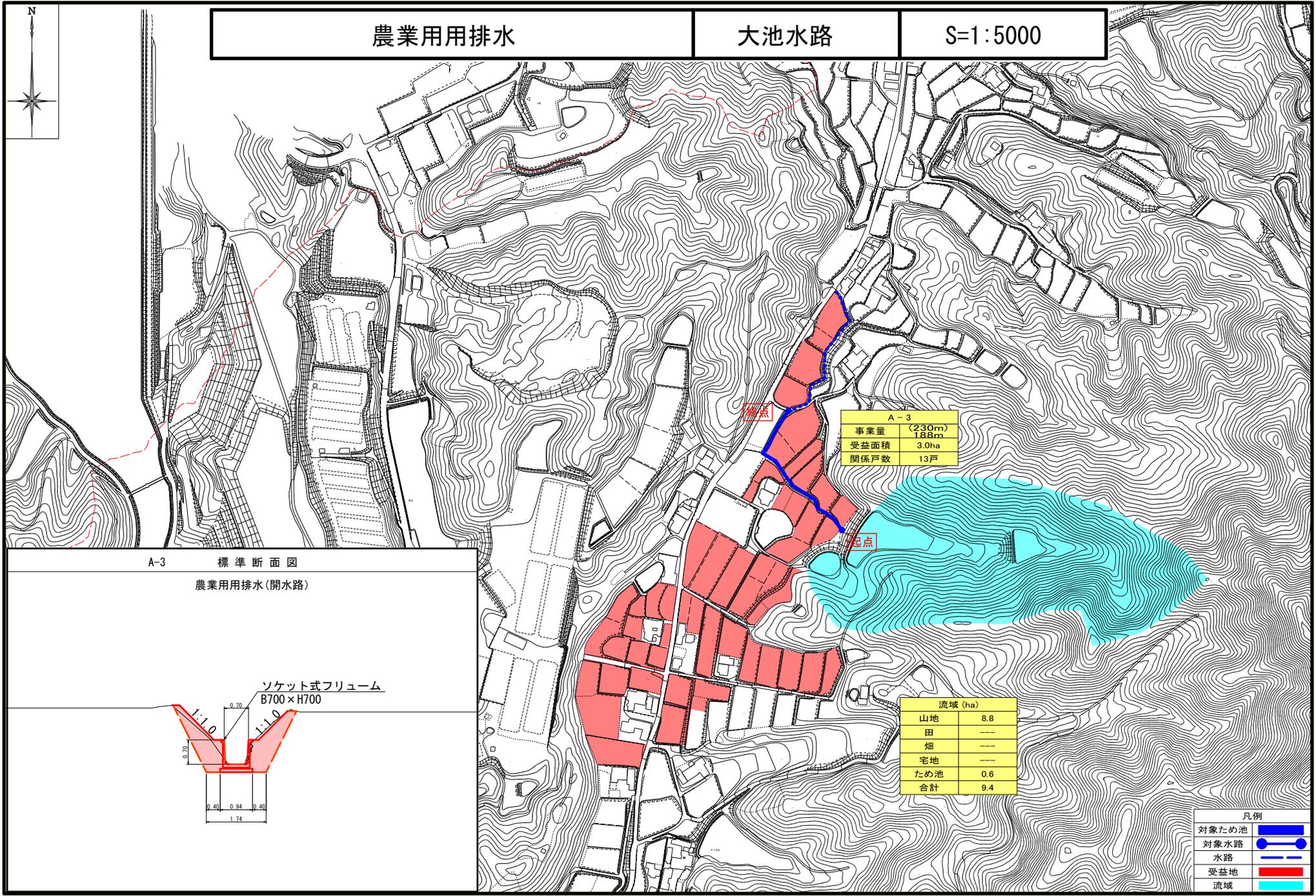
A-2	
事業量	200m 140m
受益面積	4.0ha
関係戸数	10戸

凡例	
対象ため池	
対象水路	
水路	
受益地	
流域	

# 農業用排水

# 大池水路

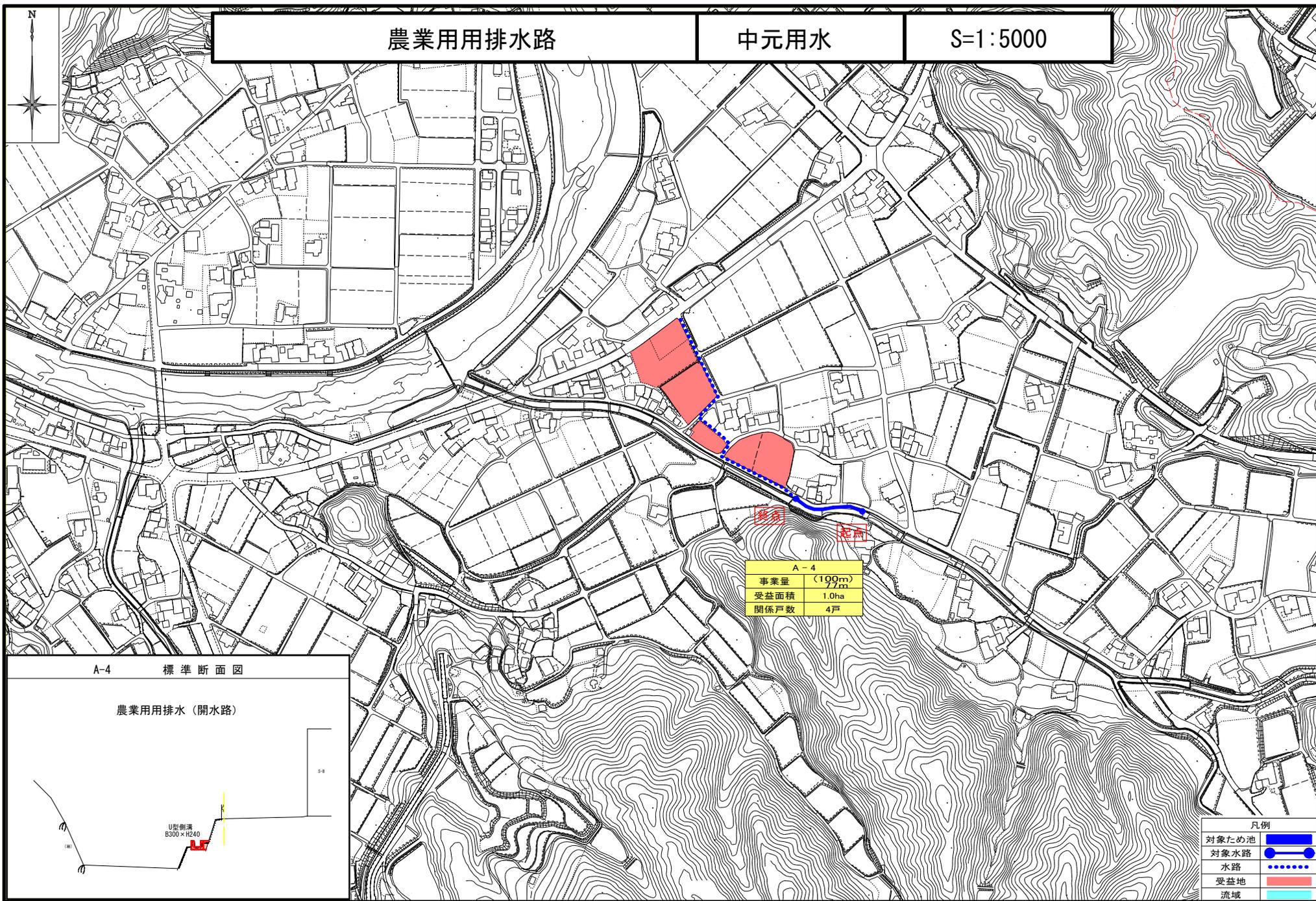
S=1:5000



農業用排水路

中元用水

S=1:5000



A-4	
事業量	(100m)
受益面積	1.0ha
関係戸数	4戸

A-4 標準断面図

農業用排水（開水路）

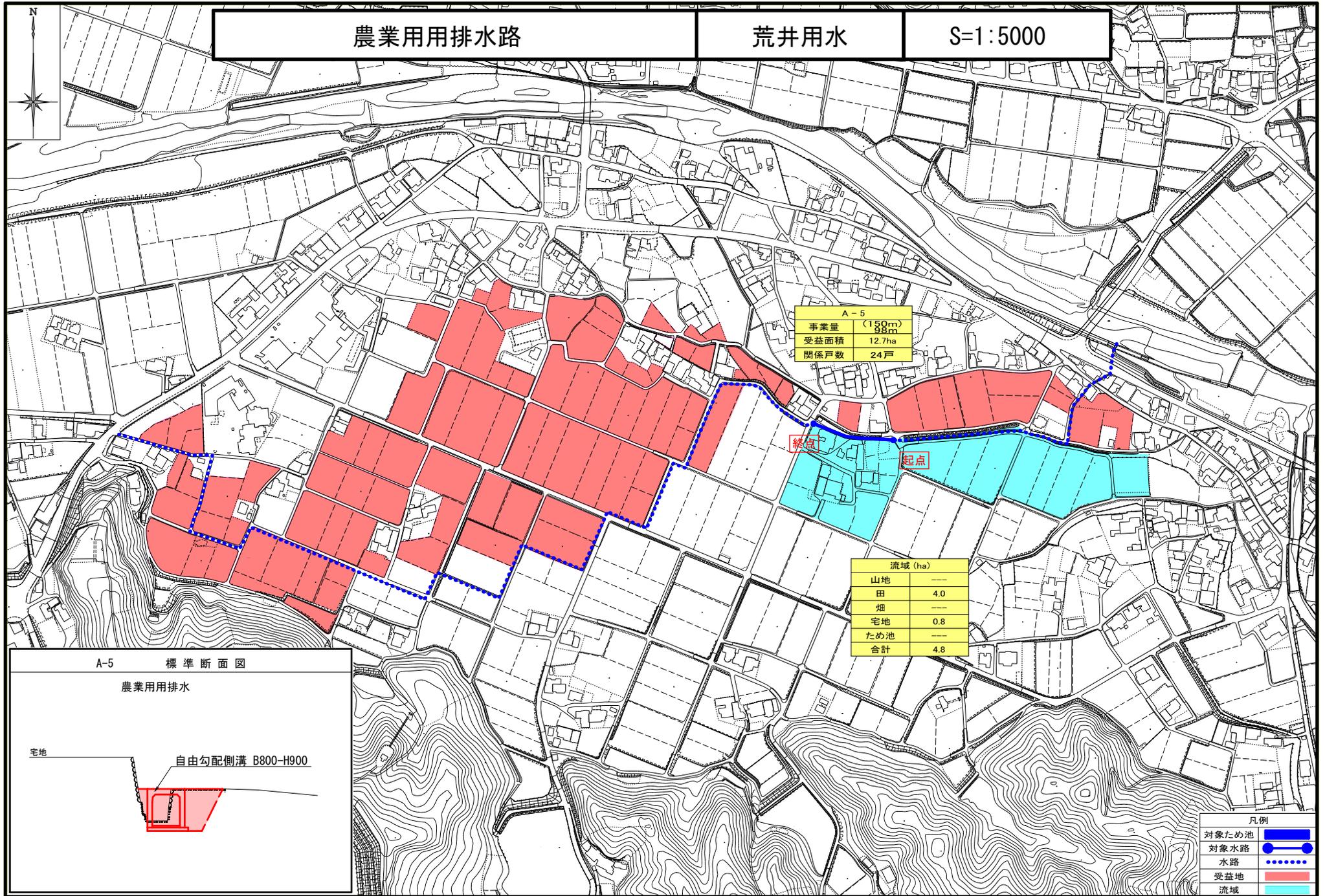
U型側溝  
B300 x H240

凡例	
対象ため池	■
対象水路	●
水路	—
受益地	■
流域	■

# 農業用排水路

# 荒井用水

S=1:5000

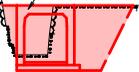


A-5 標準断面図

農業用排水

宅地

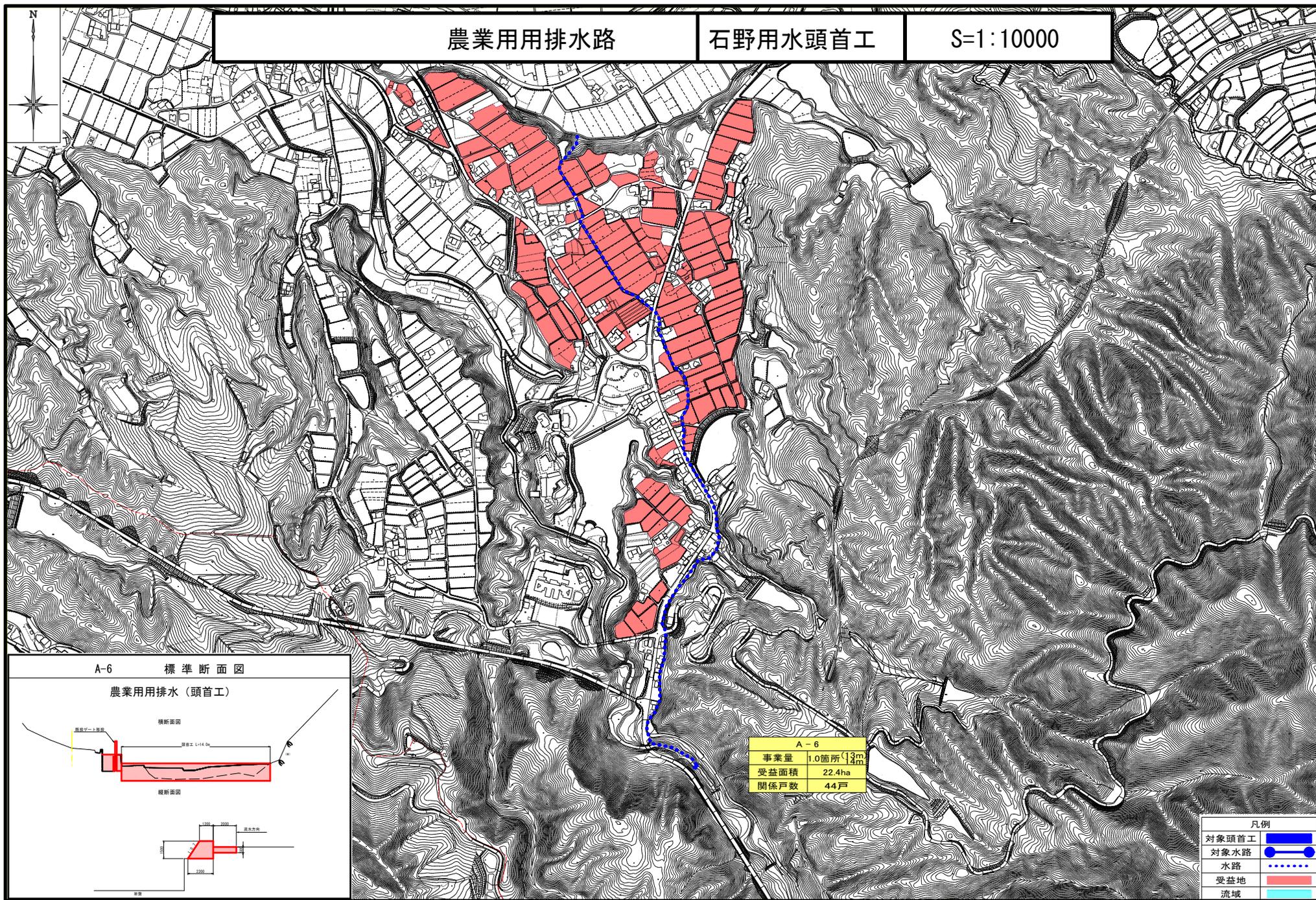
自由勾配側溝 B800-H900



農業用排水路

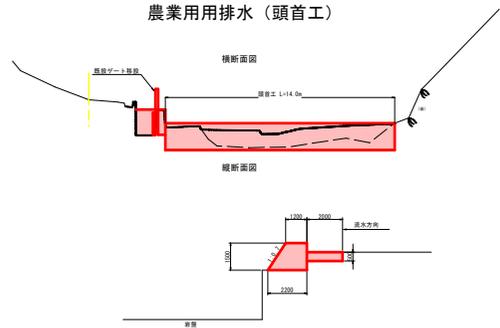
石野用水頭首工

S=1:10000



A-6 標準断面図

農業用排水（頭首工）



凡例

対象頭首工	■
対象水路	●—●
水路	—
受益地	■
流域	■



農業用排水路

井手井用水

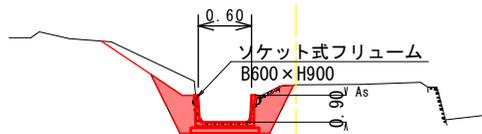
S=1:5000

流域 (ha)	
山地	—
田	1.0
畑	—
宅地	1.8
ため池	—
合計	2.8

A-8	
事業量	(469m)
受益面積	12.8ha
関係戸数	38戸

A-8 標準断面図

農業用排水（開水路）

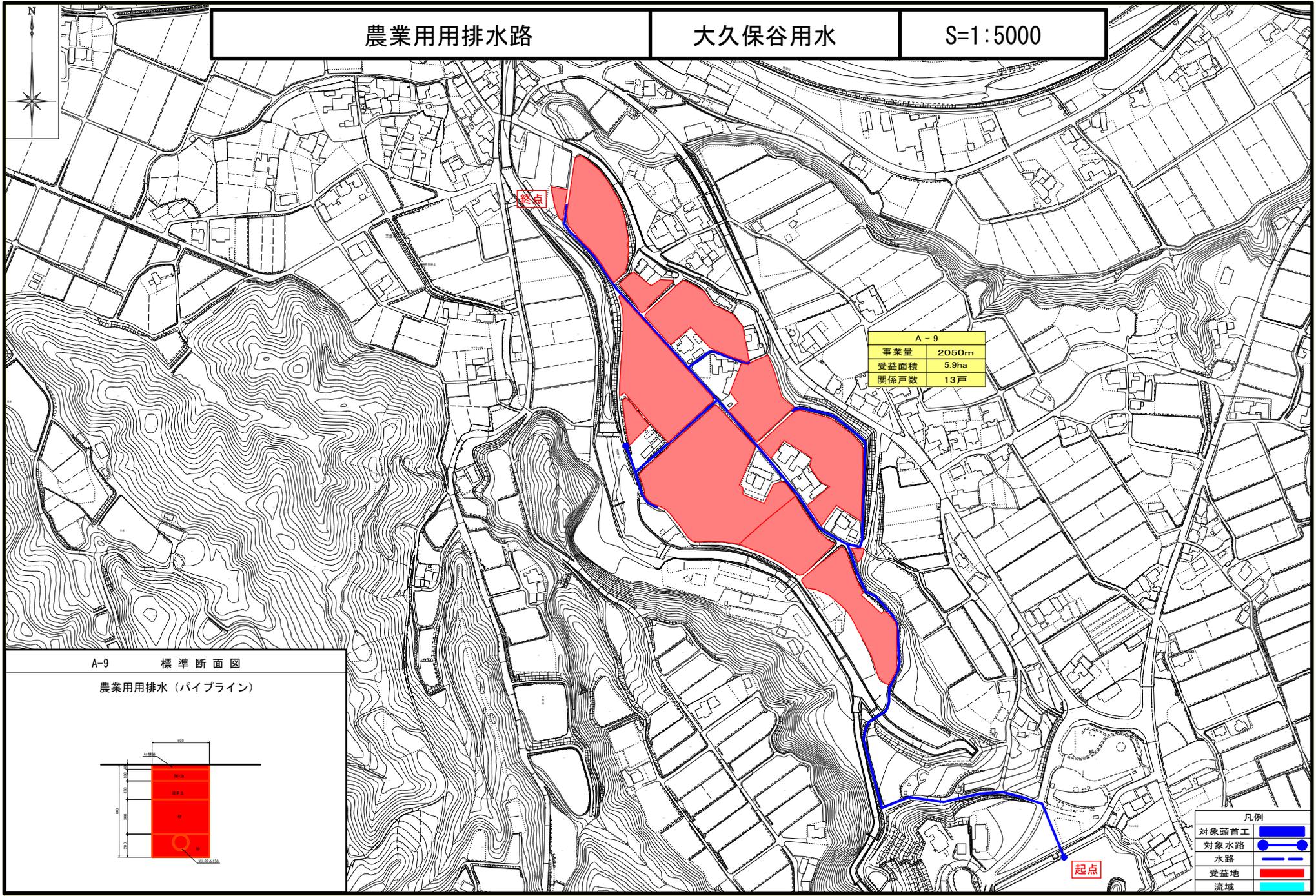


凡例	
対象ため池	■
対象水路	●
水路	—
受益地	■
流域	■

農業用排水路

大久保谷用水

S=1:5000

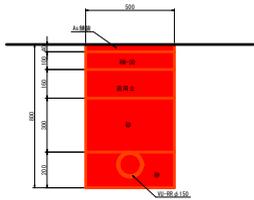


終点

A-9	
事業量	2050m
受益面積	5.9ha
関係戸数	13戸

A-9 標準断面図

農業用排水 (パイプライン)



- 凡例
- 対象頭首工 (Blue line with circle)
  - 対象水路 (Blue line with circle)
  - 水路 (Blue line)
  - 受益地 (Red area)
  - 流域 (Cyan area)

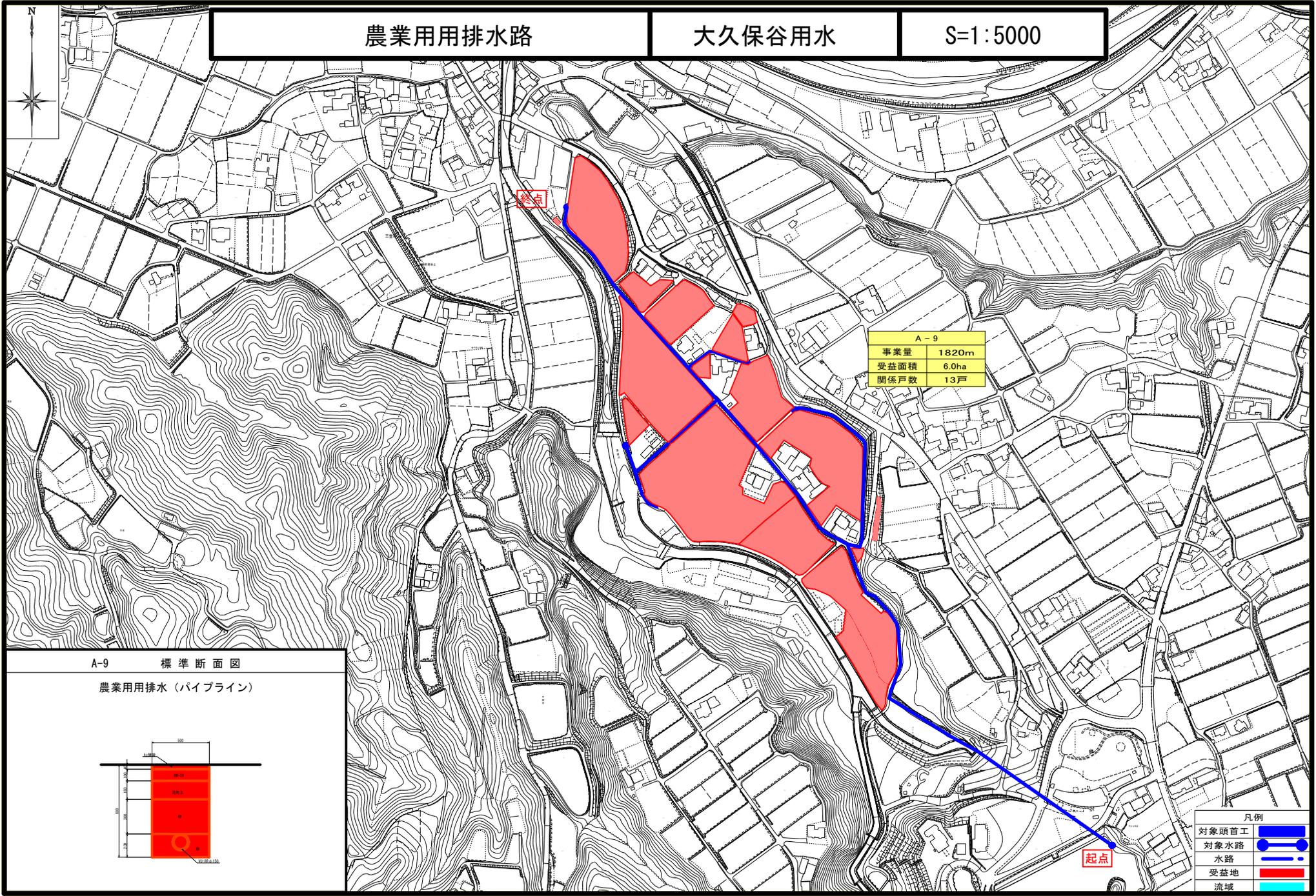
起点

(変更前)

農業用排水路

大久保谷用水

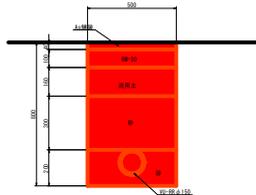
S=1:5000



A-9	
事業量	1820m
受益面積	6.0ha
関係戸数	13戸

A-9 標準断面図

農業用排水 (パイプライン)



凡例

対象頭首工	
対象水路	
水路	
受益地	
流域	

(変更後)